

基金現在高

基金とは、不測の事態への対応や特定の目的のために積み立てられた町の預金で、右表のように一般会計と特別会計を併せて14種類の基金があり、子ども医療費や行政区活動活性化交付金、防災備蓄品の購入等に基金から繰入金を充てています。



基金名	現在高
財政調整基金	14億2043万円
合併振興基金	2億2221万円
減債基金	6268万円
地域福祉基金	2050万円
竜北物産館運営基金	2810万円
ふるさと氷川応援基金	9億4226万円
ふるさと振興基金	1090万円

基金名	現在高
平成28年熊本地震復興基金	1450万円
森林環境譲与税基金	351万円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生基金	1062万円
竜北西部学童保育所整備基金	211万円
土地開発基金	3899万円
国民健康保険基金	7453万円
介護給付費準備基金	1億1227万円

用語説明



財政調整基金

町の財政に余裕がある時に積み立て、災害などの予想できない支出があるときには取り崩し、財政を調整します。

減債基金

臨時的に町債（町の借金）を返済する時に取り崩すための基金です。

2. 令和5年度上半期の執行状況（令和5年9月30日現在）

一般会計歳出

区分	予算額	構成比	執行済額	執行率
総務費	25億7352万円	30.9%	8億47万円	31.1%
民生費	15億9585万円	19.2%	7億2252万円	45.3%
公債費	9億4836万円	11.4%	4億5215万円	47.7%
衛生費	7億3554万円	8.8%	2億3211万円	31.6%
土木費	8億2788万円	9.9%	2億5721万円	31.1%
農林水産業費	5億2706万円	6.3%	1億7477万円	33.2%
消防費	4億1157万円	4.9%	1億8646万円	45.3%
教育費	5億4365万円	6.5%	1億7765万円	32.7%
商工費	1億464万円	1.3%	3823万円	36.5%
議会費	6413万円	0.8%	3563万円	55.6%
その他	3万円	0.0%	2万円	74.1%
予備費	300万円	0.0%	0円	0.0%
歳出合計	83億3523万円	100.0%	30億7723万円	36.9%

（繰越分）

区分	予算額	構成比	執行済額	執行率
民生費	1097万円	8.8%	1016万円	92.6%
土木費	9258万円	73.9%	4390万円	47.4%
農林水産業費	2144万円	17.1%	318万円	14.8%
教育費	22万円	0.2%	0円	0.0%
歳出合計	1億2521万円	100.0%	5724万円	45.7%

令和5年度当初予算については、5月号で紹介しましたが、9月末の時点で総務費や土木費などで5億6508万円の補正を行っています。主な内容は、基金積立金や新型コロナウイルス感染症関連事業、道路新設改良事業などです。



一般会計歳入

区分	予算額	構成比	収入済額	収入率	
自主財源	町税	10億1877万円	12.3%	5億2525万円	51.6%
	繰入金	8億9973万円	10.8%	0円	0.0%
	繰越金	4億1949万円	5.0%	5億293万円	119.9%
	使用料及び手数料	8014万円	1.0%	3639万円	45.4%
	分担金及び負担金	4494万円	0.5%	1178万円	26.2%
	寄附金	5億100万円	6.0%	2億5639万円	51.2%
	諸収入等	3130万円	0.4%	865万円	27.6%
	収入合計	28億5000万円	34.2%	21億50万円	73.7%
依存財源	国庫支出金	8億2894万円	9.9%	1億4616万円	17.6%
	県支出金	6億1568万円	7.4%	1億273万円	16.7%
	町債	7億4350万円	8.9%	0円	0.0%
	地方消費税交付金	2億2000万円	2.6%	1億4085万円	64.0%
	地方譲与税	6769万円	0.8%	2008万円	29.7%
	交付金等	1405万円	0.2%	1648万円	117.3%
	収入合計	83億3523万円	100.0%	38億6820万円	46.4%

（繰越分）

区分	予算額	構成比	執行済額	収入率
繰越金	1582万円	12.6%	1582万円	100.0%
国庫支出金	5570万円	44.5%	0円	0.0%
県支出金	1110万円	8.9%	316万円	28.5%
町債	4260万円	34.0%	0円	0.0%
歳入合計	1億2521万円	100.0%	1898万円	15.2%